日本ウーマンズヘルス学会会誌投稿規程

1. 投稿資格

投稿者の資格は本会会員に限り、共著者もすべて本会会員であること。ただし、編集委員会が特に認めた場合はこの限りではない。

2. 掲載論文原稿の種類

本誌は以下の論文を掲載する。ただし、すでに他の出版物（国の内外を問わず）に発表あるいは投稿されていない論文に限る。日本語でも英語でも投稿可能である。英文原稿の形式は和文原稿に準ずる。

【総　説】ウーマンズヘルス学会の特定の主題にかかわる知見を幅広く概説したもの。
【原　著】研究が独創的であり、ウーマンズヘルスの発展に貢献する新しい知見が得られ、それを理論的に示したもの
【研　究】調査から得られた研究結果の意義が大きく、ウーマンズヘルスの発展に寄与するもの
【報　告】調査や事例から得られたデータをまとめ、ウーマンズヘルスの知見を明確に示したもの
【資　料】上記の分類に該当しない重要なデータを提供している論文、またはウーマンズヘルス上必要な資料
【その他】編集委員会が依頼もしくは適当と認めたもの

3. 掲載論文の条件

研究対象に対する倫理的配慮がなされ、そのことを論文中に明記すること。

4. 利益相反に関する事項の開示

投稿論文の内容に関し、共著者を含めた全著者は当該論文の利益相反に関する事項について申告書を提出しなければならない。投稿論文の末尾に本論文内容に関連する利益相反事項はないこと、又は関連がある場合には関連のある企業名を明記する。

5. 投稿方法

1）原稿には表紙を2枚付し、1枚目には、希望する原稿の種類、表題（和文・英文）、著者名（ローマ字併記）、所属機関名（英訳併記）、図・表・写真などの各枚数、別刷希望部数、編集委員会への連絡事項、および連絡者の氏名、住所、電話FAX番号、メールアドレスを記載する。2枚目には表題（和文・英文）のみを記載する。
2）「論文投稿チェックリスト」で投稿規定に沿っているかを確認し、論文に添付すること。

6. 論文の受付および採否

1）論文の到着日を受付日とし、受付順に受付番号とする。
2）論文の採否は査読を経て編集委員会が決定する。ただし、採用に際し、論文の修正および種類の変更を求めることがある。

7. 著者校正

掲載予定の論文の校正を著者が1回行なう。ただし、校正の際の加筆、修正は認めない。

8. 著作権

著作権は本学会に帰属する。掲載後は本学会の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。投稿時に「著作権譲渡同意書」を提出する。

9. 著者が負担すべき費用

1）掲載料は、原著論文は7頁まで20,000円。総説・研究は15,000円、報告は12,000円、資料は10,000円とする。全て、以降1頁ごと3,000円追加とする。その他は無料とする。特急便は7頁まで50,000円とする。
2）カラー印刷、ネイティブチェックは著者が実費を負担する。

Presented by Medical*Online

3）別刷の希望者は、別刷料の実費を著者が負担する。費用は 30 部 10,000 円、50 部 12,000 円、100 部 15,000 円とする。
4） 図表などの作成にあたり、特殊な印刷技術を用いた費用は著者が負担する。
5）英文校閲に要した実費は著者に別途請求する。

10. 原稿の作成

1）原稿は原則として、ワードプロセッサーで作成する。送付する CD-R ／ USB メモリーには、氏名、機種、登録方法（ソフトウェア名、バージョン）を明記する。
2）原稿は A4 用紙横書き、1 ページに 35 字× 28 行（約 1,000 字）とし、適切な行間をあける。英文原稿は、Times new Roman,12Point, double space 印字とする。
3）投稿原稿は、本文、文献、図表を含めて下記の枚数以内とする。
原著、研究、報告、資料、その他：16 枚以内（16,000 字以内）、英文は 13 枚以内。
総説：12 枚以内（12,000 字以内）、英文は 12 枚以内。
ただし、図表のサイズと字数との関係はおよそ次のとおり。
本誌掲載　1 ページ分：約 2,000 字　　1/2 ページ分：約 1,000 字
1/3 ページ分：約　640 字　　1/4 ページ分：約　520 字
4） 図表および写真は、図 1、表 2、写真 1 などの番号を付け、本文とは別に一括し、本文原稿の欄外にそれぞれ挿入位置を朱書きで指定する。写真はプリントされた白黒のものとする。
5）すべての原稿に英氏名、英文タイトルをつける。英文タイトルは専門家の英文校閲を受け、英文校閲証明書を添付する。
6）和文の原稿構成は、題名、著者、所属、抄録（400 字程度）、キーワード（3 ～ 5 語）、緒言、方法、結果、考察、結論の順とする。
7）英文の原稿構成は、Title, Author, Affiliations, Abstract（250 語前後）, Keywords (3 ～ 5words) , Introduction, Methods, Results, Discussion, Conclusion, Acknowledgment, References の順とする。英文原稿の場合には、すべて専門家または母国語を英語とする当該研究および調査における専門家のチェックを受けて、英文校閲証明書を添付する。

11. 抄録

1）抄録（Abstract）には【目的】（purpose)、【対象と方法】（method)、【結果】（results)、【結論】（conclusion）の項目を立てて記述する。英文原稿の場合は和文の抄録を添付する。
2）【総説】・【原著】・【研究】希望の場合には、和文抄録（400 字程度）ならびに英文抄録（250 語前後）をつける。英文抄録は、必ず専門家または母国語を英語とする当該研究および調査における専門家のチェックを受けて、英文校閲証明書を添付する。また、日本語および英語のキーワードを 3 ～ 5 語程度つける。

12. 文献の記載様式

1）文献は、本文中に著者名、発行年次を括弧表示する。
例 1）久米（2003）によると、
例 2）～であることが明らかにされている（村山，2001）。
例 3）瀬戸（2003a) によると～。また、～であると指摘されている（瀬戸，2003b）。
例 4）複数文献を引用した場合には、（鈴木，2002 ; 田村，2003）と表示する。
例 5）翻訳本を引用した場合には、原著出版年／翻訳本出版年を表示する。
Thomas & Chess (1980/1981) によると～

2）末尾の引用文献欄はアルファベット順に列記し、記載方法は下記の例示による。
（1）雑誌掲載論文
執筆者名（発行年次）：表題．雑誌名，号もしくは巻（号），最初のページ数－最後のページ数 .
例）久米美代子（2001）: 女性の健康支援 . 思春期学，19（1），83 － 90.
著者が複数の場合、第 4 著者以下は「他」と記載する。英文の場合は、et al. と記し省略する。

Presented by Medical*Online

（2）単行本

編集者名（発行年次）：書名（版），最初のページ数－最後のページ数．発行地，出版社．

例）刀根洋子編集（2002）：母性看護学フローチャート，14 － 16．東京，メディカ出版．

＊書籍の中から一部の章を引用する場合＊

Sameroff, A.J. (1993) ：Model of development and risk, In C. H. Zeanah, JR. (Ed.),
Handbook of infant mental health (pp. 5-9), New York: The Guilfoed Press.

（3）翻訳書

原著者名（発行年次）／訳者名（翻訳書の発行年次）：翻訳書名（版），最初のページ数－最後のページ数．発行地，出版社．

例）Benner, P.(1989) ／難波卓志訳（1999）：現象学的人間論と看護，65 － 67．東京，医学書院．

13. 二重投稿の禁止

二重投稿と判明した時点で掲載論文は削除、投稿論文は却下する。また、筆頭著者及び共著者は 5 年間本学会誌への投稿は受理しない。

14. 提出方法

日本ウーマンズヘルス学会事務局にメールにて、投稿原稿を送付する。

尚、投稿された原稿は理由のいかんを問わず返却しない。

送付先：日本ウーマンズヘルス学会事務局
mail@kyouwainsatu.jp

附則

この規程は 2007 年 9 月 1 日から施行する。
この規程は 2010 年 8 月 1 日から施行する。
この規程は 2012 年 4 月 1 日から施行する。
この規程は 2014 年 8 月 1 日から施行する。
この規程は 2015 年 7 月 1 日から施行する。
この規程は 2016 年 2 月 1 日から施行する。
この規程は 2016 年 8 月 1 日から施行する。
この規定は 2023 年 11 月 1 日から施行する。

Presented by Medical*Online

著作権譲渡同意書

年　　月　　日

日本ウーマンズヘルス学会誌　編集委員会殿

論文名：

上記論文を貴誌に投稿いたします。この論文は他誌に未発表であり、また投稿中でもありません。採用された場合には、この論文の著作権を日本ウーマンズヘルス学会誌 編集委員会に委託すること、また同委員会と契約を交わしたWeb上に要旨を収載することを同意いたします。なお、共著者の全員が原稿に眼を通し内容を熟知しており本論文の内容に関しては、著者が一切の責任を負うことを了承します。

著名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

著　名：共著者全員の著名が必要です

①　　⑤

②　　⑥

③　　⑦

④　　⑧

論文の種類：○で囲んでください.

総説　　原著　　研究　　報告　　資料　　その他

連絡先： 氏名

〒　　－

住所

tel　　fax　　mail

編集委員会欄

論文受付日　　年　　月　　日

論文受理日　　年　　月　　日

受付番号

Presented by Medical*Online

利益相反自己申告書

＊日本ウーマンズヘルス学会誌　投稿時 COI 自己申告書

著者名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

論文名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＊論文を投稿するにあたり、著者全員について、投稿時から遡って過去 1 年間以内での発表内容に関係する利益相反の状況を記載してください。
＊該当の状況のどちらかに○を記入してください。

項目	金額	該当の状況	該当有の場合 企業名と金額の記載
①報酬額 役員・顧問職、寄付講座に属する者	100 万円以上	有・無	
②株式の利益	年間 100 万円以上 当該株式の 5%以上保有	有・無	
③特許使用料など	年間 100 万円以上	有・無	
④講演料、日当・出席料など	1 つの企業・団体からの支払われた年間合計額が 50 万円以上	有・無	
⑤原稿料など	年間合計 50 万円以上	有・無	
⑥研究費・助成金などの総額	1 つの企業・団体から支払われた年間合計額が 200 万円以上	有・無	
⑦奨学（奨励）寄附などの総額	1 つの企業・団体から支払われた年間合計額が 200 万円以上	有・無	
⑧企業などが提供する寄付講座	企業・団体などからの寄付講座に所属している場合に記載	有・無	
⑨旅費、贈答品などの受領（報酬）	1 つの企業・団体から年間 10 万円以上	有・無	

（論文掲載後 3 年間保管されます）

（申告日）　　年　　月　　日

署名（自署）　　印

Presented by Medical*Online

日本ウーマンズヘルス学会論文投稿チェックリスト

論文投稿前に□に「レ」を記入し、投稿論文とともに提出して下さい。未記入およびチェックリストが添付されていない場合は返却させていただきます。

論文名：

1. 投稿に際して
   - □ 論文の内容がウーマンズヘルスの事象と深い関連がある
   - □ 筆頭執筆者および共著者は本会会員である
   - □ 論文投稿時に筆頭執筆者および共著者の年会費の納入が完了している
     （新規入会の場合は入会申込書の写しと入会金・年会費の納入の写しを提出する）
   - □ 共著者全員が論文内容に同意している
   - □ 本稿は投稿者の論文であり、既発表あるいは他誌へ投稿中ではない
   - □ 表紙2枚を確認した
   - □ 英文タイトル・英文氏名を確認した
   - □ 和文抄録を確認した
   - □ 英文抄録を確認した（【総説】【原著】【研究】希望の場合）
   - □ 英文タイトル・英文抄録の校閲証明書を確認した
   - □ 利益相反について論文の末尾に明記されている
   - □ 利益相反申告書を確認した

2. 倫理的配慮
   - □ 倫理委員会の承認を得ている
     あるいは、この論文には倫理委員会の承認は不要である
     （その理由：　　）
   - □ 被験者に研究の目的を説明し、同意を得ている
   - □ 匿名性の保障など、対象となる被験者の人権擁護のための配慮をしている
   - □ 倫理的配慮が論文中に明記されている

3. 送付物について
   - □ 投稿原稿3部 （うち2部は複写でもよい）
   - □ 投稿原稿を保存したCD-R／USBメモリー
   - □ 送付物に著作権譲渡同意書、論文投稿チェックリスト、利益相反申告書が同封されている

上記について確認いたしました。

年　　月　　日

著者署名　　印

Presented by Medical*Online